

社協だより

2011
12月発行
VOL.22

まんのう



ゆく年 くる年

～琴南地区
いきいきふれあいサロン忘年会～

元気ふれあい
ほっと 安心

地域で共にいきる まちづくり

共同募金受配事業

ひとは みんなのために みんなはひとりのためにつながろう

岡田 倫代 先生



町内の福祉関係者が集い、第6回まんのう町社会福祉大会が行われました。
この大会は、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指し、毎年行っています。
式典では、永年にわたり社会福祉の発展に尽力されている方々の顕彰が行われました。
また、「ひとはみんなのために、みんなはひとりのために」をテーマに、みんなはひとりのために「つながろう」と思ひやりのコミュニケーションと題して観音寺第一高等学校教諭、岡田倫代先生による講演が行われました。
最後に大会宣言が採択され、来場していたみなさんと地域福祉に取り組む決意を新たにしました。

社協会長表彰者

(順不同・敬称略)

社会福祉団体役員表彰

大野 義一
若林 義則

社会福祉事業のボランティア表彰

大池 節子

在宅介護者表彰

長名 高子



謝辞 若林 義則 さん

大会宣言

社会を取り巻く環境は、近年急速な変化をみせており、経済情勢の悪化による社会不安の増加、少子高齢化や過疎化、近隣や家族のつながりの希薄化に伴う社会的孤立など、現行の福祉の仕組みだけでは対応しきれない生活課題が増大しています。

また、本年3月に発生し、甚大な被害をもたらした東日本大震災により、あらためて地域の中で人と人とのつながりについて考え、住民一人ひとりが地域の一員として絆や支え合いを再構築することが求められています。

このようなときにあたり、地域福祉関係者は行政や専門職、関係諸機関と二層の連携を深め「元氣 ふれあい ほっと安心」地域でともに生きるまちづくりに向けて、それぞれの立場で次の事項に取り組むことをここに宣言します。

○ 見守り、声かけにより、地域の絆を育みます。

○ お互い様のつながりや支え合いにより、安心できる居場所づくりを進めます。

○ 与えられた命に感謝し、一人ひとりのところに寄り添い、ともに生きるまちづくりを推進します。

平成二十三年十二月十日

第6回まんのう町
社会福祉大会



福祉委員の窓

見守り、声かけなど身近な地域での活躍が期待されている福祉委員さん！
今回は、あいさつやちょっとした声かけの効用について考えてみましょう。



～地域でいきいきと暮らしていくために～

人は、何らかの支援が必要になっても「迷惑をかけずに生活したい。」「住み慣れた地域で自由に暮らしたい。」という気持ちと「さりげなく気にかけてもらいたい。」という両面の思いをもっています。さりげなく「気にかけること」により、又「気にかけること」により、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるのです。

まずは、日常のあいさつや声かけから始めよう！

あいさつや声かけは「気にかけていますよ」というサインのひとつです。あいさつをすることで顔見知りとなり、声かけをすることで困りごとを話してもらえるきっかけにもなるのです。



満濃地区友遊訪問

決定!!

見守り声かけほっと安心事業 助成集落

本年度62集落から申請があり、60集落が助成集落に決定しました。
各集落では、情報交換会、福祉についてのお話の会、マップづくりや避難訓練など集落の状況にあった事業を取り入れて活動しています。

本年度の助成集落及び助成事業は、下記のとおりです。



地区別申請集落名

【23年度助成金申請集落:60集落 1,263世帯 4,068人】

地域	モデル集落名
琴南 15集落	城山、さくら、天川、盛上、盛下、旭町、中央、新生上、新生下、中通本村、野口上、野口下、焼尾、堀田、川奥中
長炭 7集落	上種子、下種子、平山南、平野、片岡東2、大向下1、天神
吉野 3集落	木の崎上、野津郷、五毛
神野 3集落	池下、上真野、寺下
四條 8集落	大橋(1班)、大橋(2班)、大橋(3班)、大橋(4班)、生稻中西、生稻中東、生稻新道東、生稻新道西、生稻下
高篠 4集落	池田、下分、谷山内、田中
仲南 19集落	春日上、春日中、春日下、本目、福良見中筋上、福良見中原淵、照井、追上上、追上中、宮田、佐文尾郷上、佐文尾郷下、佐文中筋、佐文中央、佐文北山西、佐文北山東、佐文峠、買田郷見、買田高座



事業別申請集落数

事業内容	実施集落数	事業内容	実施集落数
集落内での見守り・声かけ活動事業(必須事業)	60	集落内の避難訓練、及び安否確認の実施事業	11
集落内における地域マップ作成事業	20	集落内の炊き出し講習会の実施事業	12
集落内の安全性を重視した現地点検の巡回事業	19	隣接している集落間との合同の避難訓練、及び安否確認の実施事業	3
通学路の点検や小中学生の登下校などの、見守り、声かけ事業	12	隣接している集落間との合同炊き出し講習会の実施事業	2
集落内又は、隣接している集落との情報交換会事業	34	高齢者世帯及び高齢者単身世帯などの友愛訪問活動事業	15
福祉について理解を深めるための研修会の開催事業	17	見守り・声かけ・支え合い帯の編成事業	14

赤い羽根 共同募金

街頭募金

昨年からはじめた「街頭募金」は、今年も、赤い羽根共同募金運動開始日の10月1日に実施いたしました。土曜日のお昼までのわずかな時間でしたが、昨年以上の多くの皆様のあたたかいご支援が集まりました。



共同募金バザー

イベント募金では、毎年「かりんまつり」や「町民文化祭」において、ポップコーン・綿菓子・ジュースなどの販売と募金箱の設置で募金活動を行いました。

「かりんまつり」では、今年も野菊の会のボランティアの皆様のご協力と熱意をもった呼びかけにより、善意のところがたくさん集まりました。



募金実績

● 街頭募金 **9,401円**

10月1日(土) マルナカまんのう店
マルヨシセンター満濃店

● イベント募金 **50,593円**

10月23日(日) 「まんのう町かりんまつり」(国営さぬきまんのう公園)
11月27日(日) 「まんのう町文化祭」(仲南支所駐車場にて)



身近なところで生かされています！
ありがとうメッセージ♡



短期手話講座

NPO法人 中讃ろうあ協会

10月7日～12月2日の間(全8回)満農農村環境改善センターにおいて、手話の普及を目的とする「短期手話講座」が開催されました。共同募金の配分金を頂き、2回目の開催となった今回の受講生は11名で、ろう師と会話をしながら楽しく手話を学びました。
来年度は、少し内容を変えて開催する予定です。
手話に興味のある方、是非ご参加ください!



仲南小学校3年生車椅子体験学習

～思いやりのこころを感じて学ぶ～

10月25日、仲南小学校体育館にて、小学校3年生27名を対象にした車椅子体験学習の講師依頼を受けました。2人1組になり、坂道や段差、狭い道を車椅子で通るときの、介助する側の難しさや介助される側の不安な思いを体験できたと思います。

目線をあわして話すことや必ず言葉かけをしてからゆっくりと動かすこと、とまったら必ずブレーキをかけることの大切さを感じていただきました。

また、たくさんの感想と感謝のお手紙を頂きありがとうございました。



救命講習受講

9月11日、仲多度南部消防組合消防本部にて、利用者の容態が急変した場合に適切な応急手当・救命処置ができるよう基礎知識・技術を習得することを目的に普通救命講習を受講しました。

当日は、訪問介護職員等14名が参加し、警防課職員の方々による解りやすく、丁寧な講義と実技指導を受けました。

講習では、止血法、その他の応急手当について、また、救命処置については、心肺蘇生法とAED（自動体外式除細動器）の使用について実技指導を受けました。



生活上で不安な事や心配な事がありましたらお気軽にご相談ください。

※こんなサービスが利用できます

身体介護

食事、入浴、排泄などの生活動作ができず、介助を必要とする場合に、同居家族の有無などににかかわらず利用できます。

- ①食事の介助 ②清拭や入浴の介助 ③排せつの介助 ④身体整容・洗面の介助
- ⑤着替えの介助や体位変換 ⑥服薬の介助

生活援助

ひとり暮らしの人や、同居家族が病気などで自ら家事を行うことが困難な場合に利用できます。

- ①洗濯 ②ベッドメイク ③衣服の整理・補修 ④掃除
- ⑤生活必需品の買物・薬の受け取り ⑥一般的な食事の準備や調理



登録ホームヘルパー募集

●応募資格

- ホームヘルパー2級以上
- ヘルパー業務の経験有
- 年齢60才未満

●業務内容

身体介護・生活援助

詳細は面談にてご説明します。

連絡先 **TEL 77-2997** (介護福祉課)



私たちと一緒ににはたきませんか!!

子育てサロン通信

読み聞かせ 絵本が楽しい

子育てサロンには、二つの読みきかせグループが協力してくれています。第2水曜日は、読み聞かせボランティア「あめんぼ」さん、第3水曜日に読み聞かせサークル「ブロッサム」さんです。

絵本や紙芝居の世界に引き込まれる子。背中を向けておもちゃで遊んでいる子。絵本をパラパラめくる子。読み聞かせの場にはいろいろな聞き方をしていますが、みんな話を聞いています。

本が終わると、そうさんやおべんとう箱の唄など親子で身体を動かして歌います。

サロンでは、お母さん向けの育児書も用意していますので、自由にご覧ください。



腹ペコあおむしの絵本



紙芝居



ブロッサムさん うた



絵本をばらばら

ハロウィン
パーティ



9/28 さぬきこどもの国 移動児童館



あめんぼさんの読みきかせ



《子育てサロン情報》

対象は0歳～未就学の子どもとその保護者、妊婦等です。
ほっと一息できる場所。気軽にちょっとしたぞいてみませんか？

実施日／場所 毎週水曜日10時～14時／満濃農改センター
実施日／場所 毎週金曜日10時～12時／神野婦人の家

♪♪♪ 1月の主な行事 ♪♪♪

6日(金) 初詣 ちよっとお散歩
11日(水) あめんぼさんの読み聞かせ
18日(水) ブロッサムさんの読み聞かせ
27日(金) みんなでおやつづくり
(神野母子愛育会さん・食改さんが協力)

※1月4日(水)はお休みします。



おもしろかったね

平成23年度傾聴ボランティア事業

話の聴き方講座 受講者募集

- とき 平成24年2月2日(木) 午前9時～12時
- ところ まんのう町役場仲南支所 2階大会議室
- 対象者 福祉活動に関する活動者及び傾聴活動に関心がある住民の方

【内容】1. 講義・演習

「地域福祉活動におけるよい聴き方」

講師 四国学院大学 社会福祉学部 社会福祉学科

教授 島影 俊英 先生

2. 傾聴ボランティアについて

- 参加費 無料
- 定員 30名程度
- 申込み方法 まんのう町社会福祉協議会 TEL 77-2991

1月30日(月)までに、氏名・住所・連絡先をお知らせ下さい。



ふむ
ふむ

香川県老人クラブ大会

11月24日 サンポートホール高松

老人クラブ

県老連会長表彰



森 清さん (高篠)



和田 昭三さん (福良見)

プラス5人作戦達成クラブ表彰

炭所西第4老友会
羽間還暦会
川奥大杉会

福良見福楽会
帆山福寿会
佐文幸会

県老連グラウンドゴルフ大会

11月8日
香川県総合運動公園

県内より集まった716名の選手の中から3名の方がみごと上位入賞されました。

第4位



山原
登さん
(小池)

第5位



山地
利正さん
(高篠)

第8位



大西
寛さん
(高篠)



秋の交通安全運動

9月28日、満濃支部手芸クラブの皆さんが、吉野交差点で、交通安全キャンペーンを行いました。琴平警察署の方や交通指導員さんのご協力をいただきながら、ドライバーにマスコットやチラシを配り、交通安全を呼び

かけました。部長の秋山繁子さんに、お話をうかがいました。

私たちは、毎月一回、吉野公民館で、元気に楽しく手芸をしています。今回のキャンペーンでは、「無事帰る」の願いをこめてカエルのマスコットを作り、チラシやパットライスといっしょにお渡ししました。ドライバーの皆さんは、笑顔で受け取ってくれました。私たちも交通ルールを守り、うす暗くなったらなるべく外出をしないように心がけ、事故防止に充分気をつけます。



また9月29日、仲南東幼稚園による交通安全パレードがおこなわれ、日頃から子どもたちの見守り活動を行っている仲南支部七箇地区有志の皆さんが、パレードに付き添いました。



単位クラブリポート

人生の歩み

第二老友会 会長 黒木

保さん

人として生まれ、幼児から青年期、壮年期をそれぞれの人生感で邁進して人生の最終の仕上げを行う時期に、私達は後生に良き伝統を残すことが必要であると考えます。一生に悔のない人生として老人会で会員と共に話し、思い出話やこれからの希望を話し合っ、若い者に迷惑を掛けない様心がなければいけないと思います。

まず、第2老友会としては毎週火曜日に9時より神社境内の清掃をし、生涯スポーツ(グラウンドゴルフ)を楽しんでいます。プレーをしながら話し合い、運動が出来る事が良いと思います。又菊作りを行い、各家庭の玄関に菊を飾る事が出来ています。その他ぞうり作り、座椅子作り等、仲間同士で習うことが楽しい老人会として、今後とも活動を行きたいと思っています。



吉野公民館まつりに出品

広がれ!! サロン活動

～知恵袋教室で ボランティア奮闘～

町内で、いきいきふれあいサロン、子育てサロン、小地域ふれあいサロン等行っているボランティアさん等、延べ52名が参加。

レクリエーション、折紙、高齢者に対する基本的な接し方、楽楽体操の実技で技術を学びました。

実技1 新聞を使ったレクリエーションに参加された方より「新聞ちぎりは良かった早速してみます。」

実技3 車椅子の体験をした方より「実際車椅子に乗せてもらったけど、ゆっくり声かけをして介助してもらわないと不安」と体験での感想をいただきました。又、「今回の教室に参加し、人と人とのふれあいが出来、とても楽しい一日でした。」との感想をいただきました。有意義な教室となり今後の活動に期待がされます。



実技3



実技2



実技1



実技4

ボランティア協力校コーナー

気づく・感じる・学ぶ 児童生徒の福祉教育

満濃南小学校5年生児童がチャレンジキャンブクリーン活動で学校から国営讃岐まんのう公園までのゴミ拾いを行いました。感想をいただきましたのでご紹介致します。

清掃の大切さ

満濃南小学校 5年東組 新林 旭

9月15日と16日、ぼくたちは国営さぬきまんのう公園でチャレンジを行いました。ぼくたち5年生の目標は行く前よりも美しくしよう、ということでした。ぼくたちは、まんのう公園までの道のりをクリーンウォークでゴミを拾いながら歩きました。田んぼにはペットボトルや缶、道のはしにはたばこのすいがらがたくさん落ちていました。いつもは気付かないゴミでも、さがすとたくさんあったのでおどろきました。道にゴミを捨てている人は案外多いのかもしれないと思いました。ぼくもたまに飲み終わったペットボトルなどを置き忘れることがあるので、飲んだらすぐにごみばこに捨てようと思いました。

ゴミのない道はみんなの気持ちを明るくします。ぼくはこれから、少しでもゴミを減らせるようにがんばります。



ボランティア協力校助成事業

この事業は、町内の小学校・中学校の児童・生徒が、ボランティア活動や地域の社会福祉施設の利用者などとの交流活動により、社会福祉やボランティア活動への理解と関心を高めるとともにそれらの活動を通じて家庭や地域社会へのボランティア活動の啓発を図るため、協力校に対し予算の範囲内で助成を行う事業です。

きまい よりまい
いきいき
ふれあいサロン

川奥地区



11月は医療費の学習をしました。

役場福祉保険課の職員の方から、健康診断を受けることの大切さなど医療費節約のために私たちのできることについてお話していただきました。

昼食は参加者の皆さんが持ち寄った食材(立派な野菜!!)を、女性陣が手際よく調理。野菜たっぷりのあたたかい味噌汁のできあがり。みんなで美味しくいただきます。

季節は秋から冬へ。だんだん寒さが厳しくなりますが、そんな時はストーブで暖をとりながら、歌をうたったりおしゃべりしたり…和気あいあいとした楽しい時間が流れていきます。



▲医療費について学習



▲昼食の調理は自分達で



▲漢字を使った脳トレにも挑戦!

ようこそサロンへ

吉野 光元幸せ会

～生涯青春「光元」の人～



代表
大池 節子さん

「光元幸せ会」今年で12年目を迎えます。

当時民生委員だった大池常夫さんが、集会場を利用して高齢者が集まる場所を作ろうとしたことがきっかけです。

サロンに伺った日は、11月22日。この日は、炊き込みご飯・柿なます・玉子吸い物をいただきました。「琴修会」さぬき琴平支部の大正琴演奏を生で聞きました。好きになった人の替え歌では、「さよならさよなら好きになった人」を「生涯青春「光元」の人」と変えるなどユーモアあふれる歌詞に笑う楽しいひと時でした。

「間近で聴けて感動した」「歌っていいね♪」など感想を言われていました。サロンの日が楽しみで、デイサービスの日と重ならないように計画されているそうです。

「最後に、輪投げやおじゃみを投げて、これも腕を使ってのリハビリ。今日は調子が悪いとかいいながら、みんなで笑って景品を持ち替えるのが楽しい」と代表の大池節子さんは話されました。

データ

- 発 足 年 平成11年
- 会 員 数 12名
- 会 場 光元集会場
- 開催時間 10:00～16:00
- 会 費 1回500円
- 開催回数 年10回

▼ごはんの用意



景品をもらってニッコリ



▼大正琴演奏



▲おじゃみいれ何点入ったかな?

善意の寄付

地域福祉に活用させていただきます。
ありがとうございました。

平成23年9月1日から平成23年11月30日



イラスト：山本恭子さん

個人 敬称略・順不同

公文	村井 文夫	●	追上	三好 清孝	●	造 田	林 富夫
東高篠	細谷 進	●	真野	山内 政美	●	吉 野	谷口 一
東高篠	竹田 泰幸	●	大口	山内 修	●	七 箇	山内 浩貴
七 箇	増田 照夫	●	長尾	横井 和昭	●	炭所西	川口由起子
四 条	栗田 晴代	●	真野	松浦 芳則	●	善通寺市	黒川 哲
東高篠	熊岡喜代美	●	七 箇	尾崎 裕昭	●		(亡澄江)
公文	角田 尚巳	●	五 條	堀田 耕三	●	大阪府高槻市	井上 始

第6回 まんのう健康・福祉まつり開催のお知らせ



イラスト：山本恭子さん

日 時 平成24年3月20日(火) 春分の日
場 所 まんのう町満濃農村環境改善センター
内 容 ・介護事業所紹介 ・健康コーナー
(予定) ・子育て、遊びコーナー ・バザー 他

詳細は後日チラシ等でお知らせします。
大勢の皆様のご参加をお待ちしております。

実行団体
募集中

申込〆切
平成24年1月10日

一日福祉

支え合い!

10月23日(日)、国営讃岐まんのう公園にて「第6回まんのう町かりんまつり」が開催され、ボランティアさんの協力により一日福祉事業を行いました。

今回も昨年と同様、地域の人々が協力し、ハンデキャップのある方々を対象に、リフト車の送迎及び車いす介助をしました。



募集

町社協では、ひとりで外出することが困難な方や、家に閉じこもりがちな方が、「福祉まつり」に安全に楽しく参加していただくことを目的に「一日福祉事業」を実施します。この事業は介助を必要とされる人へのボランティアによる援助や車椅子の無料貸し出しを行います。又、町社協のリフト車で送迎も行います。

たくさんの方のご参加をお待ちしております。あなたも地域のハンデキャップのある方をお誘いして参加されませんか？

日 時 平成24年3月20日(火)
10:00~14:00
場 所 満濃農改センター
申込締切日 平成24年2月28日(火)

ふれあいネットワーク 社会福祉法人 まんのう町社会福祉協議会

〒769-0313 香川県仲多度郡まんのう町生間415番地1<役場仲南支所内>
☎ 0877-77-2991 FAX 0877-77-2992 E-mail: manno-syakyo@mg.pikara.ne.jp

ホームページ: <http://www.manno-syakyo.jp/>